

佐賀県の大地はマグマが冷えて固まった火成岩や、土砂や火山灰が堆積した堆積岩、熱や圧力で変化した変成岩などで構成されています。これらの岩石をつくる小さな粒が鉱物です。



(佐賀県立宇宙科学館 蔵)

かこうがん
花崗岩

マグマが地下深部で冷えて固まったものです。石垣や墓石などに利用されます。

【主な分布地】
脊振山地など



(佐賀県観光連盟 提供)

げんぶがん
玄武岩

玄武岩質のマグマが吹き出し、冷えて溶岩台地を作りました。

【主な分布地】
国見山(伊万里市)、東松浦半島など



(佐賀県立宇宙科学館 蔵)

あんざんがん
安山岩

安山岩質のマグマが噴き出して冷えて固まったものです。石材や砕石として利用されます。

【主な分布地】
多良山地など



佐賀県の天然記念物
【相浦の球状閃緑岩】(多久市)

(佐賀県立宇宙科学館 蔵)

きゅうじょうせんりょくがん
球状閃緑岩

国内でも珍しい球状閃緑岩。同心球状の模様が特徴です。相浦地区ではカイガラ石、ヨーロッパではナポレオン石と呼ばれています。

【主な分布地】多久市



(佐賀県立宇宙科学館 蔵)

きせき
輝石

安山岩や玄武岩などに見られる鉱物。伊万里市の西ヶ岳で、大きな結晶が発見されました。

【主な分布地】伊万里市



(佐賀市教育委員会 提供)

こくようせき
黒曜石

流紋岩質のマグマが急に冷えてできたガラス質の岩石。縄文時代や弥生時代は矢じりなどに利用しました。

【主な分布地】
腰岳付近(伊万里市、有田町)



(佐賀県立宇宙科学館 蔵)

とうせき
陶石

流紋岩が熱水の作用により変質してできました。磁器の原料として使われています。

【主な分布地】
有田町周辺



(佐賀県立宇宙科学館 蔵)

かざんだん
火山弾

火山の噴火で噴き出したマグマが、地面に到達する前に冷えて固まったものです。

【主な分布地】
太良町の竹崎島、多良岳

見どころスポット

佐賀県立宇宙科学館

住所: 武雄市武雄町永島16351
電話: 0954-20-1666
開館時間: 【平日(火~金)】
9時15分~17時15分

【土・日・祝】9時15分~18時
休館: 毎週月曜日(祝日の場合、翌日)
料金: 大人510円、高校生300円、
小・中学生200円、幼児(4歳以上)
100円



— 第6章 —

佐賀県の
産業

